

看板だけじゃない。
ヒトも広告も、
いろんな在り方

それが
メイク
広告

世界のおもしろ広告

vol.04

日本

電車中吊り広告



「わが社のティッシュは、人ゴミの中でもこんなに役に立ちます。お試し下さい」ということでしょうか。実物を手に取れるなんて、斬新かつ太っ腹！ 電車内に実際にセットされていた、ティッシュ会社の広告。



おもしろ広告続々公開中！

facebook

メイク広告

MEIKU 株式会社



新年あけましておめでとうございます。
—2015年もどうぞ宜しくお願いいたします—

TEL.073-455-1072 FAX.073-455-1131
■営業時間：月～土曜 9:30～18:30 (日祝休み)

メイク広告

検索

メイク広告式

集客アップ事例ご紹介！！

和歌山県和歌山市 大衆炭焼酒場 みねや 様

追加設置事例

BEFORE



和歌山県で一番利用者の多い和歌山駅。その駅前大通りでテナントのビルを改装し、新しい居酒屋を出店しようとしていました。「一目見て何が食べられるのかわかるように」「何かおもしろさも、かわいい感じで取り入れて欲しい」とのご要望をいただきました。

AFTER ①

私たちはまず「オーナー様よりいただいたご要望」と「実際に居酒屋に訪れることになるであろうお客様の気持ち」の2つの目線から、掲げる看板の構想に入りました。

ご要望の1つ目「一目見て何が食べられるのかわかるように」とのご要望には、出店される居酒屋のメインの食材でもある、「牛とまぐろ」の2点を重点を置きながらも、雰囲気は損なわない字体で仕上げました。遠目からでもよくわかり、出張で初めて来たサラリーマンやカップルの目に入りやすいお店を目指しました。



そして、ご要望2つ目「何かおもしろさも、かわいい感じで取り入れて欲しい」というものにおいては、お店の前に牛をかたどった置き看板を設置し、看板娘ならぬ看板牛を。実はこの牛の置き看板、よく見るとお腹の柄がマグロの形になっているのです。こういう小さなところにも遊び心を演出し、センサーが反応すると音声が出る仕掛けも取り入れ、キャッチーな雰囲気を出すことに成功しました。



そして、出店4年目を迎えた同店は予想を超える繁盛を極め、平日でも満席でお客様を断らなければならない状況でした。そこで、このたび新たに、同ビル内の2階を増築し、席の数を2倍にするにあたり、そちらの看板デザインや制作についてもご依頼をいただきました。

「昭和っぽい酒場感が好きで、かつ、かわいく、ごちゃごちゃとした、わくわく感のある面白さを入れたい」。また、2階部分の増床に伴い、「2階部分が営業しているということ、メインの食材に“カキ”を追加したようにしたい」との看板依頼をいただきました。

1階看板の「牛・まぐろ」のモチーフを2階に入れ、窓面や看板にも、出てくるメニューのモチーフをかわいらしく表現することで、繋がりを持たせました。ウィンドウサインのうちんの中のモチーフ、実はカキなんです。

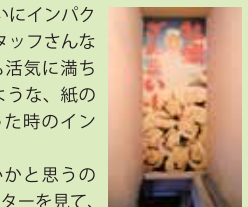


店主様とイメージを共有するため、骨董品屋さんに行き、イメージ作りから始めました。1階の看板は既存のまま使用するため、デザインのラインは大幅に変更せず、2階看板に全てのメイン食材のモチーフを入れ、繋がりを持たせました。また、2階の窓はあえて室内の光がもれるようデザインに余白部分を多く取り入れました。



アソビの部分では、2階に上がる階段の白い壁面いっぱいインパクトのあるポスターを作りました。この写真の女性、実はスタッフさんなんです！ お店のみなさんの仲の良さがうかがえ、とても活気に満ちあふれています。また、あえて全体的に古めかしくなるような、紙のやけた感じを表現。このアイデアは骨董品屋さんに行った時のインスピレーションから生まれました。

ポスターは、ぱっと見ても初めてのお客は気付かないかと思うのですが、何度もお席にお料理を運ぶうちに顔が合い、ポスターを見て、「あっ！(笑)」と気付く“しかけ”です。一気にお客様とスタッフさんたちが、笑いを通して近くなる雰囲気作りのお手伝いをさせていただきました。



11/23 (祝) 和歌山発のオシャレエンターテインメントがここに！ 「WAKAYAMA COLLECTION」に出展しました。



ブースでは、デコ家電のデザイン体験も、かわいらしいデザイナーたちから素敵な作品が生まれました。

和歌山に今までなかった形を目指し、若者が楽しみにできるイベント、そして何よりも将来を担う子どもたちに経験や夢を与えることのできる環境を創り上げていこうと、初めて開催された「WAKAYAMA COLLECTION 2014」。企画趣旨に賛同し、夢を持つ子どもたちに、和歌山にも楽しい仕事があること、おもしろいことをしている会社があることを知ってもらいたいとの思いから出展。オシャレに敏感な人たちが集まるこのイベントで、“アリス”をモチーフにしたブースやラッピングカーを通して、メイク広告のおもしろさをPRしました。



ホルシェもこんなにかわいくラッピング！ 衣装したスタッフと写真を撮る人も。

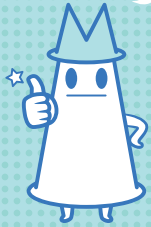


会場は行列ができるほど大盛況。県内はもちろん、他府県からもたくさん来場されていました。

Meiku made

制作商品 ご紹介

施工もお任せください！
脚立で届かないような
高所への施工には足場を組んで
取り付けています。



クポイト様



東和冷機株式会社様



ヒロメディカルセンター様



トラックを
ラッピング。



フォルテ様



株式会社セキュリティフォーユー様



カルブ文字、表札、多量の看板、大型看板。
ご要望をお聞きし、さまざまなサインを手がけました。



沖縄セルラーパーク那覇にて

12/3
(水)

本格的マッチングイベント 「オキナワベンチャーマーケット」 に出展しました！

沖縄県内外や海外から218社が参加した、「第5回オキナワベンチャーマーケット『万国津梁大異業種交流会』」に初出展！全国各地から旅行者が訪れる沖縄で、メイク広告が始めた新しい広告事業「広告付きレンタカー」を中心にPRしました。広告に意味のある価値をプラスすることによって、今までにない+1のおもしろさとアイデアを持って、新たな広告の世界を切り拓いていきます！

沖縄で！



11/30(日)
12/1(月)

社員旅行に行ってきました♪

今年の行き先は、福岡。
飛行機とレンタカーを利用した1泊2日の旅はビールの工場見学(うれしい試飲付き)や新鮮な海産物がいっぱいの市場をめぐりました。夕食は博多名物「もつ鍋」に舌鼓♪



いち社会 いよこ ことと

Meiku 広告株式会社
の CSR 活動



国内外の子供たちのために私たちができることは？
メイク広告では、2つの社会貢献活動に取り組んでいます。

01 シーセフを通じた社会貢献活動



広告の数だけ、
カンボジアに笑顔を。
1オーダー → 100円

公益財団法人 CIESF(シーセフ)のパートナーとして、お客様よりご注文いただくごとに、100円をカンボジアの教育支援のために寄付しています。

02 看板プラス社会貢献！

看板で生まれた利益が、
地域の通学路を守る取り組みへと
繋がります。

各地域では、通学路などで、「危ないな…」と思う場所がまだまだ見受けられます。そういった、地域が必要としているのに、行き届いていない場所に、注意喚起を促すメイクオリジナル看板の設置などを行い、看板で生まれた利益を地域に役立つことに有効に活用させていただいています。

メイクには、家族に幼い子どもがいるスタッフが数多く在籍。「子どもたちが安全に毎日を過ごせるように」との思いから発案した企画です。ご発注いただいた売上の一部を社会貢献へ！

Meiku Member's

仕事とは

仕事に対する姿勢を考えた時、まず、この仕事を続けてこれた要因を考えました。それはやはり、看板をつけて、あるいは広告をうってから、「以前の状況よりお客様の入店が増えた」という声をいただけてこれたからだと思います。
仕事を通じて、「お店の役にたてる」「人のためになっている」と感じられると、より良いものを追求し、より一層お客様のために何か出来ないかと考えるようになってきます。
まだまだ関わったお客様全員に納得・感動をしていただく提案は出来ていないと思います。「高瀬に頼んで良かった」と思ってもらえるような提案をし、お客様に「高瀬のFAN」になってもらえればと思っています。



高瀬 睦信
所属：施工(最高施工責任者)

世界一 看板のことを書いている 「メイクメンバーズブログ」

看板の素材って何がいの？どんな看板があるの？仕事風景って？
メイクメンバーが日々ブログ更新中！

メイクメンバーズブログ 検索

メイクの秘密 先日スタッフの1人が結婚！それを祝して、ロードサイドにどどんと幸せな二人の幕を掲げました。しかも両面♪ 道行く人も祝福